

フキ指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
4 年

算数「1けたでわるわり算」⑧ 6月 5日(木) 5校時

本時のねらい

○(3位数)÷(1位数)で、商が2位数になる場合の筆算のしかたを考える。

本時のこだわり！！

問題演習を通して、わり算の筆算の定着を図る。

	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
5	1. 問題を提示する。 色紙が 254 まいあります。3人で同じ数ずつに分けると、1人分は何まいで、あまりは何まいですか。 【式】 $254 \div 3$ 2. めあてを確認する。 百の位に商がたたないときのわり算のしかたを考えよう。	○前時との違いを確認し、本時の課題をつかませる。
10	3. 筆算のしかたを考える。 【答え】 1人分は 84 まいで、2まいあまる	○全体で確認し、百の位には商がたたないことを理解させる。
5	4. 答えのたしかめをする。 【問題】 $254 \div 3 = 84$ 【確かめ】 $3 \times 84 + 2 = 254$	○たしかめを行い、筆算で正しい答えを求められているか確認する。
5	5. まとめ 商が百の位にたたないときは、十の位からたてて、計算する。	○百の位には商が立たないこと、0は書かないことを確認する。
20	6. 練習問題に取り組む。 (教科書 P.76 下段、プリント)	○教科書 P.76 の①、⑤を最初に行い、百の位に商がたたない筆算を理解できているか確認する。 ☆筆算の手順を理解し、問題を解くことができる。 (ノート)